

数理解析研究所講究録 1509

短期共同研究

積分核の代数解析的研究

京都大学数理解析研究所

2006年7月



## 序

この講究録は、1999年10月4～7日に京都大学数理解析研究所で開催した短期共同研究集会「積分核の代数解析的研究」の記録です。

出版がこのようにたいへん遅れてしまったことを、関係各位、特にご執筆いただいた方々にお詫び申し上げます。

研究代表者 内田素夫



短期共同研究  
積分核の代数解析的研究

4 - 7 October 1999

於：京都大学数理解析研究所

プログラム

10月4日 (月)

13:40~15:00 田島慎一：Holonomic な定数係数偏微分方程式系と  
Grothendieck duality

15:10~16:30 小松 玄：強擬凸領域のベルグマン核 (その1)

10月5日 (火)

10:30~11:50 小松 玄：強擬凸領域のベルグマン核 (その2)

13:30~14:50 平地健吾：強擬凸領域のベルグマン核 (その3)

15:00~16:20 田原秀敏：複素領域における非線型偏微分方程式

10月6日 (水)

10:30~11:50 平地健吾：強擬凸領域のベルグマン核 (その4)

13:30~14:50 平地健吾：強擬凸領域のベルグマン核 (その5)

15:00~16:20 片岡清臣：超函数論におけるエネルギー法 (1)

10月7日 (木)

10:30~11:50 片岡清臣：超函数論におけるエネルギー法 (2)

13:30~14:50 小松 玄：強擬凸領域のベルグマン核 (その6)

15:00~16:20 杉木雄一：高余次元境界値理論における  $\mathcal{E}$  加群に対する  
割り算定理

内田素夫：角を持つ強 (擬) 凸チューブ領域のベルグマン核



積分核の代数解析的研究  
Algebraic Analysis of Integral Kernels  
短期共同研究報告集

1999年10月4日～10月7日

研究代表者 内田 素夫 (Motoo Uchida)

副代表者 田島 慎一 (Shinichi Tajima)

目 次

1. Holonomic な定数係数線形偏微分方程式系と Grothendieck duality -----	1
新潟大・工	田島 慎一(Shinichi Tajima)
2. 一変数留数計算アルゴリズムについて -----	24
新潟大・工	田島 慎一(Shinichi Tajima)
3. 複素領域における非線型偏微分方程式の正則解の存在について -----	51
上智大・理工	田原 秀敏(Hidetoshi Tahara)
4. 強擬凸領域のベルグマン核 -----	62
阪大・理学	平地 健吾(Kengo Hirachi)
5. Szegő kernel of Grauert tube in line bundle -----	81
阪大・理学	平地 健吾(Kengo Hirachi)
6. 超関数論におけるエネルギー法 -----	100
東大・数理科学	片岡 清臣(Kiyoomi Kataoka)
7. 高余次元境界値理論における $\varepsilon$ 加群に対する割り算定理 -----	113
東大・数理科学	杉木 雄一(Yuichi Sugiki)

